

教育委員会指定研究「実践英語」事前研修

二〇二〇年の四月に開校する「上本部小中一貫校」へ向け、本年度、本部町教育委員会の指定研究で「実践英語」の研究に取り組みこととなった。

名桜大学との連携で、リベラルアーツ機構の皆さんと共に、海洋博公園にて実際の外国人観光客を相手に実践英語の授業を行うのである。

その事前の研修が七月一〇日に、本校体育館で行われた。



風登原

第16号

校長:上間忠彦

学校教育目標)

- 自ら考え進んで学習する子
- 思いやりの心で行動する子
- 進んではたらしき最後までやりぬく子
- 進んで体を鍛える子



五年生が三回、六年生が四回、それぞれ名桜大生が五、一〇お人ついて、年に三・四回は、海洋博公園へ出掛けて行って実践英語の学習を行う予定である。

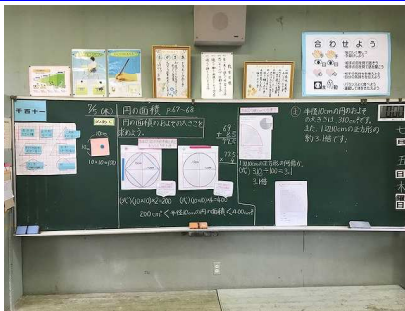


施設に感謝を込めて、これからの授業へ向けて一七日に、五・六年生がプール掃除を行いました。

プール清掃の様子

七月五日ステップ学級で、算数（円の面積）の互見授業が行われた。子ども達の未来へ向け、絶え間なく授業改善の努力と工夫は続いていく。

これが、「教師の使命」である。今後も校内研修の充実を求めていく。



ステップ学級互見授業



「評価賞賛」：良さを見つけ褒めよう！

「反省のない教育は、成長がない」